

わらべ館だより

6月の休館日は
18日(第3水曜日)

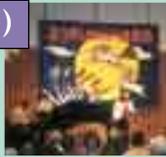
おもちゃ講演会 ～こどものゆめ こどものあそび～



とき 6月29日(日) 午後2時30分～
ところ いべんとほーる (無料・要予約)
講師 松本零土さん(大阪府立大型児童館ビッグバン館長)

なつかしのわらべ倶楽部 (夏編)

とき 7月2日(水) 午後1時30分～
ところ いべんとほーる (無料・要予約)
対象 60歳以上の人
内容 なつかしい童謡や軽く体を使った遊びをします



催し物名	と き	出演・内容
わらべくらぶ「よひこそうたとおはなしのせかい」	6月1日(日) 午前11時～、午後2時～	コーラスグループ「コア・ビューネ」の皆さんによる楽しいコンサート
唱歌教室(初夏編)	6月3日(火)～6月26日(木)の毎週木曜日。午前11時～午後2時～の1日2回	木造教室で季節の唱歌を歌いましょう
遊びの教室	6月7日(土)～6月28日(土)の毎週土曜日。午後2時30分～3時30分	韓国の双六・独楽、けん玉、ペーパークラフト、お手玉

■問い合わせ先 わらべ館 (西町三丁目 202・☎ 22-7070)

やまびこ館への招待

7月8～9日は
臨時休館します

特別展示

ほたるの住む風景・橿谿 おうちだに

5月31日(土)～6月22日(日)

- ◆6月2日(月)、9日(月)は開館
- ◆臨時夜間開館 5月31日～6月15日
午後9時(最終入館は午後8時45分まで)

入館料 大人500円(小・中・高校生・70歳以上の人は無料)
※夜間開館時は特別展示室のみの観覧料無料

展示内容
ほたるの住む風景…橿谿の風景、各地名所の活動紹介
ほたるの生態…ホタルの生態を資料パネル、写真で紹介
ほたるの描かれた風景…ホタルが描かれた美術品の紹介



講演会『ほたるが住むのに適した自然とは』

とき 6月5日(木) 午後6時～(講演後ほたる見学会あり)
講師 大場信義さん【横須賀市自然博物館】

■問い合わせ先 やまびこ館 (上町 88・☎ 23-2140)

市民図書館の
司書が調べます

まちで見つけた「なんでだろう？」



湖山にある「尾車文五郎」という人の墓の前に、大きな丸い石が供えられているの、なんでだろう？

旧国道九号線沿い、鳥取商業高校前の交差点に面した丘の上に、七基の石碑が並んで建てられています。左から二番目にあるのが「尾車文五郎」の墓碑です。碑の前に「尾車力石 十六才」と刻まれた卵型の自然石が置かれています。これがご質問の石でしょう。

四、五人がかりでようやく持ち上げられるこの大石で遊んでいたと伝えられています。文五郎が江戸にのぼり、相撲部屋に入門したのは十六歳のときだったといいますが、あるいは石に刻まれた年齢も何かいわれがあるのかも知れませんね。

碑はその二年後に愛弟子たちによって建立されたものです。ちなみに、明治四十一年、東京・両国に開館した「国技館」の名付け親は二代目尾車であり、現在、その名跡は元大関・琴風によって受け継がれています。

『尾車文五郎覚書』(辰巳美代子著、昭和四十四年刊)という本によれば、文五郎が生まれたのは天保十二年(一八四一)。本名を小松芳五郎、四股名を勝山芳蔵といいました。元治元年(一八八四)に初土俵を踏み、明治十年(一八七七)に引退したあとは年寄「尾車(初代)」となつて、大関・大戸平(2代目尾車)や横綱・大砲ら多くの名力士を育てています。文五郎は明治二十九年(一八九六)、五十五歳で亡くなりましたが、湖山の墓



印刷 株式会社鳥取平版社

※このコーナーでは、みなさんからの「なんでだろう？」を募集しています。秘書広報課(☎ 20-3159)へ。